

令和元年
11/9 ~ 11/15

元-No.12 令和元年10月30日



秋から冬にかけて火災が多く発生しやすい季節を迎えるにあたり、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

千曲坂城消防本部管内では、今年28件の火災が発生しており（9月末時点）、昨年同時期と比べ、16件減少しています。



全国

秋の火災予防運動

『ひとつずつ いいね! で確認 火の用心』
(令和元年度全国統一防火標語)

その火災種別の内訳は、建物火災12件、車両火災3件、林野火災2件、その他火災（枯草などが燃える）11件となっています。

その原因のほとんどが『**たき火**』によるもので、強風時に行ったり、消火せずにその場を離れたり、消火が不十分であるといったものです。



当消防本部管内で、次のような火災が発生しています



『たき火からの出火』

たき火行為中、風にあおられ物置に延焼したもの



『たき火からの出火』

消火が不十分だったため周囲の枯草に延焼拡大したもの



『放火の疑いによる火災』

農器具小屋が燃えたもの



今年 全国で発生した大きな火災

『大阪府寝屋川市小学校火災』

負傷者43名 油の入った鍋の空たきが原因とみられる。



『横浜市簡易宿泊所火災』

死者2名、負傷者8名 たばこの不始末が原因とみられる。



『京都市京都アニメ火災』

死者35名、負傷者34名 放火が原因とみられる。



火災の原因は様々です。日頃から、住民一人一人が防火に対する意識を持ち、火災の発生を防止しましょう。また、万が一火災が発生した時の行動を確認しておきましょう。



千曲坂城消防本部 026-276-0119
千曲市消防団 026-273-1111
坂城町消防団 0268-82-3111





住宅用火災警報器を設置しましょう！

県内の消防本部別で設置率を比較すると、**当消防本部は低い設置率**となっています。大切な家族を守るために、**設置されていない場合は、一日も早く設置してください。**

区 分	設置率
全 国	82.3%
長 野 県	82.0%
消防本部管内（千曲市・坂城町）	75.0%

※全国・県内の設置状況（令和元年6月1日時点）[こちらから](#)（総務省消防庁ホームページ）

- どこに付けるの？ ◆**寝室となる部屋すべて** ◆**階段の上部（天井や壁）** です。
- 感知器が2種類あるけど？ 「**煙式**」と「**熱式**」があります。

寝室・階段には「**煙式**」を付けましょう！

なお、台所は任意設置です。

※台所への設置の際は「**熱式**」が適しています。



◆定期的に点検を！

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

ピピ、
ピーピーピー



ピーピーピー
火事です



注）警報音はメーカーや製品により異なります。



既に設置済みのお宅は
10年たったら「**といかエル**」
住宅用火災警報器は、
10年を目安に取り換えましょう。



悪質訪問販売に注意してください！
※消防署からの販売は絶対にありません！

【問い合わせ先】 千曲坂城消防本部 戸倉上山田消防署 026-276-0119
更埴消防署 026-274-0119
坂城消防署 0268-82-0119

 千曲坂城消防
Chikuma Sakaki Fire Dept